

ところざわ

市議会だより

第175号

平成27年8月12日

発行／所沢市議会

編集／広聴広報委員会

燦々と...

～所沢市議会の新体制が決定しました～



燦々(さんさん)と...

市の鳥 ひばり



CONTENTS ーおもな内容ー

- ◆特集 発進 第18期所沢市議会 P 2～5
新体制が決定しました
新しい委員会委員が決定しました
- ◆6月定例会のおもな内容 P 6～9
- ◆市政に対する一般質問 P 10～14
- ◆議会報告会を開催しました P 15
- ◆マスコットキャラ名募集／市議会ココ3か月 ほか .. P 16

所沢市議会 検索 



発進

第18期

所沢市議会

選挙後 ～臨時会まで

4月30日
新議員当選者初顔合わせ会

●任期は、
平成27年5月1日
～平成31年4月30日です。

所沢市議会議員選挙
(平成27年4月26日施行)で
新たな市議会議員が選ばれました

●議員は、4年ごとに選挙によって
市民から選ばれます。
議員の定数は条例で定めることにな
っており、定数条例は平成25年
3月に改正され、本則で37人、附
則で当分の間33人と規定されてい
ます。現員数は33人です。

5月8日 会派を結成しました

●議員は、議会活動を行うため、会派を
結成することができます。会派は、政
策を中心とした同一の理念を共有する
議員で構成され、活動します。

会派名簿 (○印は会派代表者。他の議員の並びは議席番号順です。)

自由民主党・無所属の会	○中 毅志 大 館 隆行	粕谷不二夫 松本 明信	青木 利幸 越阪部征衛	石原 昂	入沢 豊	近藤 哲男
所沢市議会公明党	○村上 浩	福原 浩昭	植竹 成年	亀山 恭子	吉村 健一	西沢 一郎
至誠自民クラブ	○秋田 孝	荻野 泰男	杉田 忠彦	浅野美恵子	桑島 健也	中村 太
日本共産党所沢市議団	○平井 明美	矢作いづみ	荒川 広	城下 師子	小林 澄子	
民主ネットリベラルの会	○末吉美帆子	島田 一隆	石本 亮三	赤川 洋二		
維新の党	○谷口 雅典	松崎 智也				
自民クラブ	○大石 健一					

●このほか、新任議員(初当選議員)を対象に、事務説明会や市内施設見学会を行いました。



			谷口	福原	亀山	青木	植竹	粕谷	石原	石本	吉村		
末吉	矢作	松本	島田	荻野	近藤	杉田	大石	松崎	入沢	西沢	副市長	教育長	道事業 管理者
浅野	小林	村上	中	越阪部	副議長 大館	市長 藤本	議長 桑島	荒川	平井	城下	秋田	中村	赤川

平成27年5月19日 臨時会(市長および特別職と)

新体制が決定しました

第61代議長

桑島 健也

至誠自民クラブ…4期



第62代副議長

大館 隆行

自由民主党・無所属の会…3期



議長就任の挨拶

この度、第61代所沢市議会議長に就任いたしました。所沢市議会は、日本経済新聞社による議会改革度ランキングで、昨年は全国8位となるなど、一定の議会改革を進めてまいりました。しかしながら、こうした議会改革の成果が議会の活動に対する満足度にまだまだ反映していない状況であると、私は認識いたしております。

本年実施された住民投票の際にも、議会の努力不足を指摘するお声をいくつか頂戴いたしました。議会としては、請願を採択する、決議を行うなど、出来る限りの努力をしてみたいです。にもかかわらず、なかなかご満足いただけなかったという現実、率直に、素直に受け止めなくてはなりません。

今後は、議会の活動について説明責任を果たすだけでなく、さらに、関心を持っていただける工夫をしていく必要があります。また、議会報告会だけでなく様々な方で、議会が、住民の皆さまの声を受け止める方策も検討していかなくてはなりません。これまででない、様々な試みを通じて、より一層、皆さまの声がしっかりと響く議会、議会の活動に対する満足度が高まる議会を目指してまいります。そのためには、議会側だけでなく住民の皆さまが関心をもっていただき、ご参画いただくことが重要です。ご理解、ご協力をなにとぞよろしくお願い申し上げます。

臨時会 × 5月19日

この臨時会では、正副議長選挙のほか、各常任委員会委員、議会運営委員会委員、広聴広報委員会委員の選任などが行われました。

また、監査委員の任期満了に伴い、後任委員の選任の同意を求める議案が市長から提出され、浅野美恵子議員（至誠自民クラブ、4期）、越阪部征衛議員（自由民主党・無所属の会、5期）の選任に同意しました。さらに、農業委員会委員の辞任に伴い、矢作いづみ議員（日本共産党、4期）、吉村健一議員（公明党、3期）、中毅志議員（自由民主党・無所属の会、4期）を委員として推薦しました。

市長からは専決処分の承認を求める議案3件が提出され、すべて承認しました。



議会は市長が日にちを決めて招集します。議会には定例会と臨時会の2種類があり、定例会は年4回（3月、6月、9月、12月）必ず開かれます。臨時会は必要があるときに開かれます。

新しい委員会委員が決定しました

【委員会】

議案に対する最終決定となる採決は本会議で行われますが、議案や請願・陳情の審査についてはその数も多く、内容がいろいろな分野に渡り複雑になるため、部門ごとに委員会が設けられています。

ここでは、それぞれの委員会の役割とメンバーを紹介します。（名前の後の数字は当選回数、委員の並びは議席番号順です）

※議長は、議長の権限として地方自治法により委員会での発言が認められていることなどから、所沢市議会委員会条例第2条第1項（議長は、議会の議決を得て、常任委員とならないことができる旨の規定）に基づき、常任委員会に所属していません。



総務経済常任委員会

市政全般の企画や調整、財務、市税、契約、防災、商業、工業、農業、観光等に関することを審査します。

●委員長から一言

・委員会の所管の見直しにより、今年度から産業経済部の所管に関する事項が増えた。人口減少問題や地域経済活性化などの課題について、他市への視察や有識者を迎えた研修などの開催を目指し、政策提言を示せればと思う。副委員長と共に委員会を盛り上げていきたい。

◎委員長 ○副委員長 委員 委員 委員 委員 委員 委員



あおきとしゆき
青木利幸②
（自由民主党・無所属の会）



しまだかずたか
島田一隆②
（民主ネットリベラルの会）



あらかわひろし
荒川 広⑨
（日本共産党）



かすやふじお
粕谷不二夫①
（自由民主党・無所属の会）



まつざきともや
松崎智也②
（維新の党）



ふくはらひろあき
福原浩昭③
（公明党）



なか たけし
中 毅志④
（自由民主党・無所属の会）



あきた たかし
秋田 孝⑤
（至誠自民クラブ）

健康福祉常任委員会

国民健康保険、福祉、介護、こども、保健、医療等に関することを審査します。

●委員長から一言

・現在、人口減少・少子高齢化等、様々な課題があるなかで当委員会の所管に係る内容も多くある。委員会として公平公正な審査をするとともに、今後の所沢市を見据えて視察や調査研究等、活発な委員会活動を行っていく。さらに、副委員長、委員の皆様と共に政策提言の実現に向けても取り組んでいきたい。

◎委員長 ○副委員長 委員 委員 委員 委員 委員 委員



かめやまようこ
亀山恭子②
（公明党）



やさく いづみ④
矢作いづみ④
（日本共産党）



すえよしほこ
末吉美帆子③
（民主ネットリベラルの会）



ひらいあけみ
平井明美⑧
（日本共産党）



よしむらけんいち
吉村健一③
（公明党）



まつもとあきのぶ
松本明信②
（自由民主党・無所属の会）



おさかべせいえい
越阪部征衛⑤
（自由民主党・無所属の会）



なかむら とおる
中村 太④
（至誠自民クラブ）

市民文教常任委員会

文化芸術、地域づくり、小・中学校の教育、図書館等に関することを審査します。

●委員長から一言

- ・当委員会所管の部においては、組織目標として具体的な目標を掲げている部長が多く、具体的な政策が進むところであり、そういったことも中心に、さまざま調査研究を深めていきたい。
- ・専門的知見の活用や政策提言も視野に入れた委員会活動を副委員長とともに取り組んでいきたい。

◎委員長 ○副委員長 委員 委員 委員 委員 委員 委員



いしもとりょうぞう
石本亮三③
(民主ネット
リベラルの会)



うえたけなりとし
植竹成年②
(公明党)



こばやしすみこ
小林澄子④
(日本共産党)



おおいしけんいち
大石健一③
(自民クラブ)



いしはら たかし
石原 昂①
(自由民主党・
無所属の会)



いりさわ ゆたか
入沢 豊②
(自由民主党・
無所属の会)



おぎの やすお
荻野泰男③
(至誠自民
クラブ)



にしざわいちろう
西沢一郎③
(公明党)

建設環境常任委員会

道路、都市計画、再開発、区画整理、公園、上下水道、環境対策、ごみ対策等に関することを審査します。

●委員長から一言

- ・今までは建設水道常任委員会であったが、環境部門が所管に加わった。
- ・最終処分場、東西クリーンセンター、所沢駅前開発の問題等、非常に多くの課題があると思うので、副委員長とともに委員会活動に取り組んでいきたい。

◎委員長 ○副委員長 委員 委員 委員 委員 委員 委員



こんどうてつお
近藤哲男②
(自由民主党・
無所属の会)



あかがわようじ
赤川洋二④
(民主ネット
リベラルの会)



しろしたのりこ
城下師子⑤
(日本共産党)



たにぐちまさひろ
谷口雅典②
(維新の党)



すぎ たただひこ
杉田忠彦③
(至誠自民
クラブ)



あさのみえこ
浅野美恵子④
(至誠自民
クラブ)



むらかみ ひろし
村上 浩④
(公明党)



おおだちたかゆき
大館隆行③
(自由民主党・
無所属の会)

議会運営委員会

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する事項を調査します。

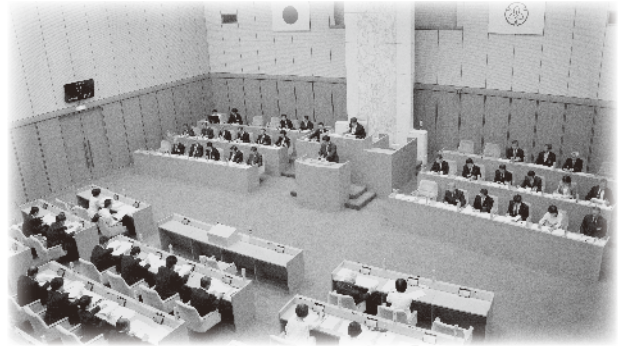
- ◎委員長 福原 浩昭
○副委員長 松本 明信
委員 荒川 広 島田 一隆 小林 澄子
石本 亮三 青木 利幸 杉田 忠彦
西沢 一郎 越阪部征衛 中村 太

広聴広報委員会

議会の広聴広報及び議会図書室の運営について協議又は調整を行います。

- ◎委員長 荻野 泰男
○副委員長 小林 澄子
委員 荒川 広 末吉美帆子 松崎 智也
赤川 洋二 植竹 成年 亀山 恭子
石原 昂 近藤 哲男 浅野美恵子

6月定例会 × 6月16日～7月7日



市長提出議案	専決処分	2件
	補正予算	2件
	条例関係	2件
	その他	8件
議員提出議案	その他	3件

結果をお知らせします

市長提出議案

総務経済常任委員会 付託議案

◎平成27年度所沢市一般会計補正予算(第4号)

■宿泊施設立地可能性調査事業

400万円

本市圏域(本市および近隣市町)を対象に宿泊施設の立地の可能性について調査を実施し、今後の産業・観光施策の方向性や、国が自治体に策定を求めている「地方版総合戦略」における地域活性化策を検討するための基礎資料とする。

問 今回、市が調査を行うことで、どのような効果があると考えているのか。

答 この調査により、宿泊施設の立地の可能性や、これまで立地されなかった理由、課題、そういったことを把握することで本市における今後の新たな産業施策の立案に役立つものと考えている。

■市庁舎執務室・駐車場借用事業

166万円

市役所本庁舎の抱える課題である「事務スペースの狭あいと来庁者駐車場の慢性的な渋滞」を解消するため、隣接するN.T.T所沢支局の建物および駐車場の一

部を借用するものである。

問 市民サービスの向上と、多くの方がこの地に来ていただくためにも、土日・祝日に駐車場を開放すべきと考えるが、土日・祝日の利用は可能か。

答 今回借用する駐車場については、当面の間は平日のみの運用を考えているが、借用後の駐車場の状況等をみながら、今後検討していきたいと考える。



▲市役所本庁舎駐車場入口

健康福祉常任委員会 付託議案

◎専決処分②の承認を求めることについて(平成27年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))

平成26年度所沢市国民健康保険特別会計において、被保険者数の減少や医療費の伸びが想定より低く、療養給付費等に係る国庫負担金や共同事業交付金等が当初見込みに達しなかったことなどから歳入不足が生じ、地方自治法施行令第16条の2の規定に基づき、平成27年度予算を繰り上げて充用することに伴い、補正の必要が生じたものである。

*専決処分日 平成27年5月29日

問 国民健康保険特別会計において、繰上充用した県内他市の事例について伺いたい。

答 平成22年度に三郷市で実施した事例がある。また、市ではないが、平成22年度と23年度に寄居町、平成26年度に鳩山町がそれぞれ繰上充用を行っている。

◎平成27年度所沢市一般会計補正予算(第4号)

■育児休業復帰後特別預かり事業費補助金交付事業

237万7千円

親の育児休業中に民間保育園を退園した児童が、育児休業復帰後に定員超過等の理由で元の園に戻る事が困難な場合の対応策として、通常保育とは別枠で預かる事業を実施し、新たな補助制度を開始するものである。

問 育児休業を取得した家庭の保育園児が一時退園をしなければならぬという今回の制度の厳格化、これをいつ決定して、どのような形で当事者に伝えたのか。

◎ 専決処分…本来、議会の議決を経なければならない案件について、議会の議決を受けずに市長が処理することをいいます。時間的に議会の招集を待てない緊急の場合などに、市長が専決処分できることとなっていますが、専決処分の後に、議会に報告をし、承認を求める議案の提出が必要です。

答 子ども・子育て支援新制度に対応した入園制度については、平成26年5月に趣旨決裁をとった。園および保護者への説明は、公立園は平成27年1月22日の園長会で説明し、在園児の保護者につきかり説明をするよう指示をした。民間園は、平成27年3月5日に説明会を行い、在園児の保護者に説明するよう依頼した。この後、ホームページ等にも情報を掲載している。

■ 児童クラブ施設整備事業（第二所沢児童クラブ増築工事）

741万2千円

平成27年4月に補助金の交付基準が、実利用人数から登録人数に変更されたことから、整備計画を見直し増築規模を拡大するものである。

問 大規模児童クラブも含めて、児童クラブの整備計画はいつごろまでに策定する予定なのか。

答 大規模児童クラブの解消については、老朽化の進んでいる児童クラブもあることから、増築や建て替えなども進めていく必要があるが、現在、各関係課と整備計画に係る方向性を確認しているところである。一定の方向性については今年度中に示していきたいと考えている。

市民文教常任委員会 付託議案

◎平成27年度所沢市一般会計補正予算（第4号）

■ 個人番号カード交付事業

1億7,091万6千円

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」（番号法）が平成27年10月5日に施行されることに伴い、同法施行日以降、全市民に通知カードが送付され個人番号が通知されるとともに、申請のあった市民に対し、平成28年1月以降に個人番号カードを交付するものである。

問 市町村による付加サービスが期待されるというのだが、具体的にどのようなものが想定されるのか。

答 カードが持つ追加的な情報連携の仕組みや本人証明という機能が当然あるため、身近な利用という例であれば、図書館や施設利用カードなどとして利用することなども考えられる。

■ 防音校舎改修事業

390万円

狭山ヶ丘中学校に防衛省の補助金を活用し復温除湿工事を進めるものである。狭山ヶ丘中学校については平成22年度に設計を行ったが、その後防衛省において防音工事に関する仕様変更があったことを受け、設計図面の他、設計上の数量や単価等の見直しを行う。なお、この設計に基づき、平成28年度・29年度の2年に分けて工事を行う予定である。

問 一度補助金を断つたため、防衛省は簡単に補助金申請を認めないのではという懸念があるが、どうなのか。

答 補助金申請を取り下げたことに対する影響はなかった。今後も防衛省と十分調整を図りながら、補助金確定に向けて事務を進めていく。

建設環境常任委員会 付託議案

◎平成27年度所沢市一般会計補正予算（第4号）

■ 北野一般廃棄物最終処分場用地取得事業

2,816万円

北野一般廃棄物最終処分場用地として長期にわたり賃貸借している土地のうち、2名の地権者から用地売り渡しに応じていただいたことから、用地の購入を行うものである。

問 今後の取得の見込みについて伺いたい。

答 残り1名の地権者については、平成24年の秋から12回にわたり、用地の売り払いに応じていただけようお願ひしているが、地権者の方の事情もあり、なかなか理解が得られていない状況である。引き続き、粘り強く交渉を継続していきたいと考えている。

◎所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理事業施行に関する条例制定について

土地区画整理法の規定に基づき、本市が施行する所沢駅西口地区の土地区画整理事業に関し必要な事項を定めるため、新たに条例を制定するものである。

問 市が施行者となって行う場合、条例で定める必要があるということだが、もし条例を制定しないと、そもそも手続上、県の事業認可を得てその先の事業に進むことができないのか。

答 市が土地区画整理事業を施行する場合、土地区画整理法に基づき市の条例で施行規則を定めなければならないとされている。条例制定後に、事業計画に定める設計の概要については県知事の許可を受けることにより、その後、具体的に事業が進むことになる。

◎市道路線の認定 10路線
◎市道路線の廃止 3路線

6月定例会の動き

6月16日

本会議・提案理由の説明・議案説明

6月18日

本会議・議案質疑

6月19日

委員会・四常任委員会並行審査

6月23・24・25・26・29日

本会議・市政に対する一般質問

7月6日

本会議・常任委員長報告・質疑

7月7日

本会議・討論・採決

・議員提出議案の上程・採決



議会基本条例改定に関する 特別委員会

議会基本条例改定に関する調査・研究を行います。

- ◎委員長 西沢 一郎
- ◎副委員長 入沢 豊
- 委員 矢作いづみ 赤川 洋二
- 石原 昂 荻野 泰男

議員提出議案

議員からは、「所沢市議会委員会条例の一部改正」、「議会基本条例改定に関する特別委員会の設置」、「地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書②について」の議案が提出され、全会一致で可決しました。

「地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書」概要

今国会において、「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、国保の財政基盤の強化や都道府県による財政運営に向けて、具体的な改革作業が始まります。

国保改革に当たっては、国と地方の協議により、地方単独事業に係る国庫負担調整措置の見直しなどが、今後の検討課題とされたところです。

一方、全国の自治体では地方創生の観点から、人口減少問題に真正面から取り組むことが求められており、単独事業として乳幼児医療費の助成制度の拡充などに取り組む事例が多くみられ、国の交付金を活用した対象年齢の引き上げなどの事業内容の拡充に取り組む自治体も報告されています。

こうした状況の中で、全ての自治体で取り組まれている乳幼児医療の助成制度など単独の医療費助成制度に対する国の減額調整措置について、地方単独事業による子ども等に係る医療費助成と国保の国庫負担の減額調整措置の在り方について、早急に検討の場を設け結論を出すこと、検討に当たっては子育て支援、地方創生、地域包括ケア等の幅広い観点から、子ども等に係る医療の支援策を総合的に検討することを強く求めるものです。

会議録の検索と閲覧ができます

本会議の会議録は、市議会ホームページのトップページ「会議録検索」をクリックしてご覧ください。（6月定例会の会議録は8月下旬掲載予定です）

委員会の会議録および視察概要は、市議会ホームページの「委員会の活動」でご覧になれます。



インターネット中継が スマホやタブレットでも 見られるようになります



平成 27 年 9 月定例会の放送から、パソコン版に加えて、スマートフォンやタブレット端末からでもインターネット議会中継（生中継・録画中継）が視聴できるようになります。

また、従来と比べ、より幅広い動作環境に対応する予定です。



市議会の情報を 随時発信しています

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を使って議会の日程やイベント情報等を発信しています。

ツイッター：<https://twitter.com/tokoroshigikai>
フェイスブック：
<https://www.facebook.com/tokoroshigikai>

所沢市議会だよりは 新聞折込みでお届けしています

新聞を購読されていない方には、郵送での送付も行っています。

また、視力障害のある方には「声の議会報（デージーCD）」と「点字版議会報」もご用意しています。

希望される方がいらっしゃいましたら、議会事務局までご連絡ください。



ここが気になる 一般質問

6月定例会では、26人の議員が一般質問を行いました。

ICT

ICTを活用した教育について

質問者

至誠自民
クラブ

秋田 孝
議員

文部科学省ではデジタル教科書の推進に向けて有識者会議を設けて教科書の検

定制度や供給方法などについて協議を行い、平成28年の秋ごろまでに導入に向けた結論を出していくといった報道があった。今後のICT機器の導入や活用について当市ではどのように考えているか。

学校教育部長 現在、教育センターでは教職員の研修を進めている。教育委員会としては、体験的な学習や、読書活動を通じて心の教育を大切にするとともに、ICTを活用した学習が必要と考えてい

福祉

障害者差別をなくす
条例の制定を

質問者

民主ネット
リベラルの会

末吉美帆子
議員

千葉県で平成18年に作られた日本初の障害者差別に関する条例について伺った

ところ、障害がある人もない人も暮らしやすい共生社会の構築に向けて、条例が心強い武器であり規範であると改めて感じた。障害者の方からも条例制定を望む声があるが、障害者差別や条例制定についての考えを伺いたい。

市長 当市の障害者施策は他市に比べて手厚いと感じているが、さらに精神障害者アウトリーチ支援事業のほか、(仮称)所沢市こどもと福祉の未来館での福祉の相談窓口やこども支援センターの開設、また、国立障害者リハビリテーションセンター内にパラリンピック競技専用総合トレーニング施設の早期建設を文部科学大臣へ要請した。来年4月から障害者差別解消法が施行されることから、まずは法の趣旨や目的を理解し、普及啓発に努め、そして法を補完する条例の必要性について検討するよう担当に指示を出しているところである。

行政

ファミリー世代を呼び込む
取り組みについて

質問者

自由民主党・
無所属の会

石原 昂
議員

これからのまちの活性化には、人口流入を促すことが不可欠である。とりわけ、

いわばファミリー世代を呼び込むことには大きな可能性が期待できる。こういった世代が暮らしやすいまちについて、具体的な施策の内容を考えるに当たり、市民ニーズをどのように把握するのか。また魅力のPRについてはどのような方法を考えているか。

経営企画部長 本市の人口ビジョン及び総合戦略策定に当たり、住みやすさや愛着等についてのアンケート調査や、市民意識調査の結果等を参考に分析を行っている。また、本市の魅力を市外へPRする方法については、ホームページによる周知や、移住ナビなどを活用しながら広く発信していきたいと考える。また、株式会社KADOKAWAとのつながりの中でも、本市の魅力発信について意見交換する機会を持っていきたい。

街づくり

歩道のバリアフリー化
について

質問者

民主ネット
リベラルの会

島田 一隆
議員

歩道に段差がある
と車いすの方や、シ
ルバーカーを押され
ている方にとっては

大変な障壁となる。市内でも一段差を

埋めているところは見受けられるが、時間の経過とともに、埋めたところの割れが目立つところも出てきている。歩道の段差解消について、今後の市の方針を伺いたい。

建設部長 歩道の段差や急勾配等は、車いすやベビーカーの通行に大きな影響を及ぼすことから、車道舗装の修繕に合わせた車道の高さ調整や、部分的な歩道の修繕により解消を行ってきたが、以前に修繕を行った箇所の経年劣化による破損も考えられる。このため、建設部内7課が連携して行う舗装の破損等を発見する道路パトロールにて、バリアフリーの視点も含めた道路の点検を行い、改善や修繕に努めていく。

こども

児童相談所全国共通ダイヤル
3桁化の広報について

質問者

至誠自民
クラブ

浅野美恵子
議員

これまで児童相談所全国共通ダイヤルについては、10桁の番号であったが、7

月1日から新しく3桁の189「いちはやく」という番号となる。地域の民生・児童委員の方たちも、この問題に関して一生懸命取り組んでいらっしゃるが、市民の方にどのように周知していくのか。

こども未来部長 消防や警察の番号と同様に、3桁の番号にすることで、児童虐待について児童相談所に連絡しやすくするものであるが、厚生労働省から送付されたポスターやリーフレットを公共施



設、保育園、小・中学校、児童館のほか、医療機関にも掲示を依頼している。また、7月1日に合わせ、市のホームページやほっとメール等を活用するほか、11月には児童虐待防止推進月間に合わせて広報ところざわでも周知していきたい。

財政
ふるさと応援寄附条例、
スポーツ基金について

質問者
自民クラブ
大石 健一 議員

所沢市ふるさと応援寄附条例では、寄附金を財源として実施する事業の中にスポーツという分野は明記されていない。例えば埼玉西武ライオンズに関し、選手とキャッチボールができる、始球式ができる、オーナーズルームで試合観戦ができるなど、ファンに魅力がある体験型権利を特典にできればメディアにも取り上げられると思う。条例改正をしてスポーツ事業も明記し、スポーツ基金を創設すべきと考えるのがいいか。

財務部長 寄附金の使い道にスポーツを加えることは当市の特性を活かす意味でも有意義なことであるが、ふるさと納税の主旨に合致する事業は、福祉や産業振興など、他にも考えられるため、総合的に検討したい。またスポーツ基金を新たに立ち上げるよりふるさと応援基金の中で積み立てる方がわかりやすい面もあるかと思う。当市にふさわしいふるさと納税のあり方を、議員提案の内容も踏まえ検討していきたい。

行政
これからの空き家対策
について

質問者
公明党
西沢 一郎 議員

空家等の対策の推進に関する特別措置法が施行された。空き家の調査については検討の余地があるところだとは思いますが、周囲に迷惑をかけてしまうような特定空家にしないような対策も大事である。市内の民間事業者の中にもこういった物件を対象に管理する事業を行っているところがあると思うが、持ち主の方に積極的に情報伝達を行うことについてどう考えるか。

危機管理監 市においては、民生委員・児童委員の会議や出前講座などの機会を通じ、シルバー人材センターや空き家管理業者等の情報提供をしているところである。また問い合わせをいただいた空き家の所有者に対し、空き家管理業者等の紹介をする場合もある。

スポーツ
東京オリンピック・パラリンピック
キャンプ地誘致について

質問者
至誠自民クラブ
杉田 忠彦 議員

キャンプ地の誘致について、東京都清瀬市では3面ある人工芝サッカー場を練習会場として行っているとのことであった。当市では市民体育館や、国立障害者リハビリテーションセンター等のすぐれた施設があるため、キャンプ地として使

ってもらうことは十分可能性がある。実現すれば、スポーツに対する意識向上や経済効果ははかり知れないものがあると考えられるが、いかがか。

経営企画部長 キャンプ地の候補として受け入れを希望する施設として、市民体育館、国立障害者リハビリテーションセンター、早稲田大学所沢キャンパスの3施設について、4月に意思表明書を東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に提出したところである。こうした市内のすぐれた各施設とも協力連携を強化し、招致を進めていきたい。

街づくり
ヤオコー東所沢店南西側
交差点の安全対策について

質問者
至誠自民クラブ
中村 太 議員

市道2-1993号線と、市道2-1966号線の交差する交差点(東所沢和田3丁目)の安全対策については既に横断歩道の設置、路面のカラー化が施されているが、さらなる安全対策を求める声がある。今までも増して大きくなっている。地元の声も改めて聞いていただき、何らかの対策、対応をご検討いただきたい。

建設部長 道路における歩行空間の表示や、交差点における視界確保等安全対策については、区画線の新規表示、表示が薄くなっている箇所の再表示を実施していくほか、交差点付近の見通しが悪いという状況については、植樹の剪定や枝切り、植樹帯の一部撤去を含めた改良を

行い、視認性を確保していきたい。また、こうしたことを行う際には、地域の自治会長に話をした上で行うので、その際に要望等をお聞きし、市でできることはしていきたい。



▲ヤオコー東所沢店南西側交差点

環境
ごみ減量と処理計画について

質問者
日本共産党
矢作いづみ 議員

当市の清掃事業概要には、市民1人の1日当たりのごみ排出量が載っている。しかしこの中には、ごみ収集所で分別回収して資源化されたごみが含まれているため、市民が資源化に努力をしても、減量が目に見える形にならない。収集による分別資源化の数字は、何らかの形でわかるように示すべきではないかと思うが、見解は。

環境クリーン部長 ごみの減量、資源化については市民の皆さまの努力によって推進されており、その努力が目に見えるような数値の必要性については十分認識している。このため、現在改定作業を行っている所沢市一般廃棄物処理基本計画において、参考となる数字を記載する予定で事務を進めているところである。

上下水道
上下水道部旧庁舎の活用について

質問者	
公明党	
村上 浩	議員

上下水道部旧庁舎については、事業用不動産^⑦であるため、活用についてはなかなか難しい面もあるかと思うが、平成24年の決算特別委員会でも取り上げられている。現在は災害、修繕用給排水材の備蓄倉庫や、交換用の量水器の保管庫等に活用しているが、今後の利用方法についてどのように検討しているのか。

上下水道事業管理者 新しい庁舎と近接しているという利便性から、貴重な資産と捉えており有効活用に努めているが、一方で高い経済的価値を有することも認識している。今後はこの点に着目した活用方法についても検討すべき時期にきていると考えている。これまでは部内のプロジェクトチームにて検討を進めていたが、改めてスピード感を持って検討するよう、指示をしたところである。

文化芸術
文化芸術の振興について

質問者	
至誠自民クラブ	
荻野 泰男	議員

平成27年度の市民部の組織目標の中に、文化芸術ビジョンの策定が掲げられているが、名称に芸術という言葉が含まれている教育機関が2つあるということから、芸術については所沢ブランドになり得る

ではないかと思う。今回のビジョンの策定に当たり、教育機関との連携についてはどのように考えているか。

市民部長 日本大学芸術学部及び埼玉県立芸術総合高校という文化芸術を主たる活動とする教育機関が2つあり、その点では大変恵まれた環境にある。策定に際しては、首都圏有数の郊外型都市であると同時に文教都市でもあるふるさと所沢の立地条件を最大限に活かし、それぞれの教育機関とも積極的に連携し、その専門知識を活かせるような、本市ならではのビジョンを策定していきたい。

ICT
市民向けアプリの作成について

質問者	
維新の党	
松崎 智也	議員

道路に穴があいている場合に、写真や位置データを使い行政に伝達するアプリを他市で導入した事例があるが、長期的視点として、市民と行政の間をつなぐアプリがあってもいいのではないか。さまざまな市民ニーズを受け、アプリついで所沢市とつながることができる、市民向けの総合アプリを今後持つというビジョンについて伺いたい。

経営企画部長 スマートフォンの普及に伴い、さまざまなアプリが登場している。当市でも「i広報紙」、所沢市ごみ分別アプリ「わけトコッ!」があるが、アプリは幅広い分野での活用が見込まれるため、今後も増え続けていくと考える。こ

うした状況になると、利便性の向上の観点から、市民向けの総合アプリの必要性が生じてくると考えられるため、今後も情報収集に努め、長期的な視点で調査研究をしていきたい。

街づくり
西所沢駅西口改札口開設について

質問者	
自由民主党・無所属の会	
入沢 豊	議員

西所沢駅西口改札口については、3月議会で不動産鑑定、測量の予算が計上され、実現に向け動き出している。6月にはパブリックコメントが行われ、27人の方からご意見があったとのことであるが、これを受けて今後どのように進んでいくのか。

市民部長 まずはいただいたご意見等と市の考え方を整理することとなる。今回のパブリックコメントを通じて、関係者からおおむねご賛同をいただき、修正の必要がないという判断になれば、できるだけ早い段階で、今後想定される用地等に対して、状況を把握するための測量調査等を実施していただきたいと考えているところである。



▲西所沢駅

福祉
精神障害者への支援について

質問者	
日本共産党	
城下 師子	議員

第3次所沢市障害者支援計画の中で、精神障害者の方の増加率が大きいことが示されている。精神障害者のグループホームは、泉町に1カ所、4床しかない。ぜひ生活支援という視点で、数値目標をきちんと持ち、グループホームを設置できるように支援をしていただきたい。

健康推進部長 精神障害者のご家族には高齢の方もおり、グループホームは重要な施設だと考える。障害のある方が住み慣れた地域で生き生きと生活をおくるためには、整備について検討しなくてはならない。計画の中でも重点テーマとしているため、今後法人からグループホーム設置のお話があった場合は積極的に相談に応じ、また福祉部とも連携しながら、精神障害者の地域生活支援の場の充実に努めていきたい。

子ども
所沢の家族・家庭について

質問者	
自由民主党・無所属の会	
越阪部 征衛	議員

近年日本では核家族化が進み、世代間のバランス感覚が失われつつある。家庭

は子どもにとって最初の世間であり、10歳までの教育はその子の一生を左右する大切なものである。そこで、高齢者によ

事業用不動産・・・収益を得ることを目的に所有・利用される不動産。原則として目的外の使用は禁止されているが、事業の用途や目的を妨げない範囲において、例外的に利活用は可能。また事業用としての用途が廃止になった場合は普通財産として処分も可能。

る教育のサポートや、老人施設と保育園や幼稚園の併設といった取り組みがでないか伺いたい。

副市長 市内の小・中学校では地域の高齢者を招き、生活科や総合的な学習の時間において意欲的に活動しているとのことである。家庭や学校はもとより、地域の大人たちが物事の善悪をしっかりと教え、温かい心で子どもたちを育てられるようなまちづくりを推進していくことが大切と考える。また、高齢者福祉施設に併設する保育施設は5カ所あり、高齢者には元氣や喜びなどをもち、子どもたちには成長のよい機会となっている。今後も併設施設にかかわらず、交流を促進できるように考えていきたい。

交通 自転車の交通安全対策について

質問者 公明党 植竹 成年 議員 6月から、改正道路交通法②が施行されたことに伴い、周知徹底を行うことは

もちろん、安心・安全な道路環境整備がさらに求められていく。このような環境整備には自転車専用レーン設置が効果的であるが、既存の狭い道路への設置は非常に難しい。しかし運転者にとつての安心・安全な道路環境の整備は必要である。今後の道路整備についての考え方、方向性を伺いたい。 建設部長 自転車道などの設置には、法令等で幅員を確保することが規定されて

おり、既存道路では幅員が必要な路線が多く、難しい状況である。このため、例えば、国や県などで実施している、自転車をかたどった路面標示等により、自転車の通行位置や方向を明示する事例などを調査研究し、引き続き方向性を見定めていきたい。

行政 株式会社KADOKAWAとの連携について

質問者 公明党 亀山 恭子 議員 COOL JAPAN FOREST 構想について、所沢市のイメージアップ

とアピール、経済効果が波及できるような商品開発を株式会社KADOKAWAと共同で行ってはいかがか。また、柳瀬のおいしくて新鮮な野菜を所沢ブランドとして、イベント的に、また定期的に野菜のマルシェに取り組むことについて伺いたい。 経営企画部長 現段階では、カフェやレストラン、ショップ等の併設を考えているようであるため、計画が具体的に変わった時点で、費用対効果や開発の可能性も含め検討していきたい。カフェは狭山茶をテーマにしたものと聞いており、地元特産品への思い入れを持っていただいている。施設内でのイベントにおいては市の協力を要望もあるため、マルシェなどが開催できれば所沢の魅力をお伝えする絶好の機会となることから、関係機関とも調整しながら提案していきたい。

環境 展開エコタウン（松が丘地区）の方向性・発展性について

質問者 維新の党 谷口 雅典 議員 埼玉県でのエコタウンプロジェクト第2弾として、松が丘地区が重要取組地区

として決定したが、地域住民の方からアイデアを募集し、環境、自然エネルギー、省エネということを共通のキーワードとする新しい切り口でのまちづくりにつながる有意義な事業である。この事業が成果を生めば、次の段階として類似事業、水平・横展開により更なる効果を生むと考えるがいかがか。 環境クリーン部長 地球温暖化の中で、これからのまちづくりには環境、エネルギーの視点は欠かせないものである。第2期所沢市環境基本計画の改訂においては温暖化の影響を少なくする適応策を追加し、マチごとエコタウン所沢構想では、人と自然が寄り添った地域社会の構築などをまちづくりの基本理念としている。また、水平展開、横展開については、そのつもりで事業を進めていきたい。

交通 高齢者の運転免許自主返納策について

質問者 公明党 吉村 健一 議員 所沢市高齢者運転免許証自主返納支援事業は、免許証を自主返納した65歳以上

の方にところバスの無料乗車券を交付す

るものであるが、利用期間の1年間の間に使いきれないという声がある。実績を調査し、利用期間を2年にすることについてぜひ検討を。

市民部長 事業開始後2年が経過した時点の利用状況として、無料乗車券1件あたりの利用回数は増えており、免許証の自主返納を促し、高齢者の交通事故防止につながるという目的に加え、ところバスの利用者増加にもつながっているなど、事業の実施効果は確認できている。ご指摘の利用期間の延長については、今後の自主返納件数、ところバス運行経費、無料乗車券発行件数や利用状況等の動向を見ながら、まずは課題を整理したい。



行政 人口減少社会の中で選ばれるための分析について

質問者 民主ネットの会 赤川 洋二 議員 千葉県流山市では、民間登用でマーケティング課を設置し、5年間で1万人の人

口が増えた。当市においても参考にしていただきたいが、市民目線で所沢市を選んでもらうためにはブランド力、住宅政策、情報発信といったものが大事であると考え。この点についての認識は。

（次ページへ続く）

平成 27 年 6 月 1 日より改正道路交通法が施行され、一時停止違反、信号無視など自転車で危険な乗り方をした運転者に安全講習を義務付け、さらに講習の受講命令に従わない場合は罰金刑が適用されるといった新たな制度がスタートしました。

経営企画部長 地域の特性を把握するためには統計やアンケート結果の分析が不可欠であり、現在、地方版総合戦略策定に向け作業を行っている。本市の特性を踏まえた施策の方向性として、ベッドタウンとしての暮らしやすさなどが想定されるが、達成するにはブランド力向上による魅力アップや、流入人口に対する住宅政策等が重要となっていく。また、今後は職員の意識を高め、市の全体的な情報発信力を高めていきたい。

地域
自治会・町内会集会所
について

質問者	
日本共産党	
小林 澄子 議員	集会所を持たない自治会が市に相談したところ、集会所の建設は年1件ほどの

実施であり、15年も待たなければならぬ状況であるとのことであった。集会所を持たない自治会・町内会が、会議等会場を借りている場合があるかと思うが、その際の会場使用料などを補助できないか。

市民部長 自治会・町内会に対しては、現在、集会施設に関する調査を実施しており、集会所の有無、賃貸料などの実態を把握しているところである。この調査結果を踏まえ、集会所がないため会場使用料を負担している場合の会場使用料の補助については、既に検討しているところであり、平成28年度以降、できるだけ早く予算計上でできればと考えている。

選挙
高齢者に配慮した
投票所までの距離について

質問者	
民主ネット	の会
石本 亮三 議員	選挙の投票所は住所の地番で決められているケースがほとんどかと思うが、富

岡、三ヶ島、柳瀬地区などでは指定されなかつた投票所の方がはるかに近いケースがある。高齢化の進行や、投票率が低下傾向にある中、距離を勘案した投票所の指定も検討すべき段階に入っていると考えるが見解は。

選挙管理委員会委員長 そのようなご意見があることは承知しているが、投票所からの距離の議論は、個々の身体状況や主観もあり、一概に判断は難しい問題である。現在設置している61カ所の投票所は、選挙人数、自治会・町内会との結びつき、投票所設置場所の有無や生活圏域などを勘案して決定している。投票区の修正、変更についてはこのようなことを考慮しながら、地域の方々の総意として自治会・町内会などからご意見、ご要望があれば協議していきたい。

選挙
投票所のバリアフリー化
について

質問者	
日本共産党	
平井 明美 議員	以前、車いすに母を乗せて投票所に行っていたが、スロープがなく、投票所の

職員が総がかりで手助けをしてくれていた。その後、スロープが作られ、とてもうれしい思いをしたことがあった。車いすで投票所に行く方も多いので、高齢化社会に向けて、投票所にスロープを作る検討をしてはいかがか。

選挙管理委員会委員長 選挙管理委員会で用意した簡易スロープを設置して対応している。施設の入り口が狭かったり、敷地の形状の都合上設置できない場所では、事務従事者が補助的な介助をさせていただくよう対応している。投票環境の整備は大変重要なことと認識しており、高齢者や身体に支障のある方が投票しやすいよう、引き続きバリアフリー化を進めていきたい。

行政
出張商店街事業について

質問者	
自由民主党・無所属の会	
青木 利幸 議員	買い物弱者対策の一つとして、商店街の衰退により買い物に不便を生じている

地域に対し、商品を車に積み、販売に向く出張商店街の取り組みがあり、当市でも和ヶ原商店街が、市と国の補助金を活用し、フラワーヒルで実施している。今後、超高齢化社会の訪れを見据え、市内で支援を必要とする地域において、どのように取り組みを広めていくのか。また、買い物弱者に対し、他の施策は考えているか。

産業経済部長 出張商店街事業は、他の地域でも事業を広げることが視野に活動

を始め、今後、ニーズや採算性等を勘案し、条件が整えば新たな地域に展開していくことも可能である。またこの取り組みは県内でも注目をされていることからモデルケースとして捉えている。その他の施策については、本年実施している消費動向調査にて必要とされる買い物支援についても把握するなどして対策を考えていきたい。

行政
株式会社KADOKAWAの
進出について

質問者	
日本共産党	
荒川 広 議員	株式会社KADOKAWAの進出については非常に期待の目を持って見ている

が、「シヨッピングセンター、託児所、学校、公園などが取り巻くまちづくり」とはどういったものか。また、3万7000㎡の3割の面積に図書館、博物館、美術館などが入ることについて、内部の構想を聞いているのか。

経営企画部長 公共貢献施設の一部として建設を予定しているものであり、「学校」は公共貢献施設を活用した事業として、カルチャースクールや、デジタルコンテンツに関する人材育成等をイメージしているとのことである。「公園」は隣接する東所沢公園からのエントランスへの誘導や、みどりにあふれ、だれもが憩える空間の創出を意識したものであるが、いずれにしてもまだ詳細が確定していないため、今後協議していきたい。



議会をより身近なものに感じていただけるよう、議会情報を議員が直接、市民の皆さんに報告するとともに、議会や市政に関するご意見を市政に反映させるため開催しています。

おもな質疑

問 旧市役所庁舎跡地等の活用方法を決定する過程で、住民のアンケートだけでなく、市民が参加する説明会のような場はあるのか。

答 委員会の中ではそういった質疑はなかったが、そのような場は必要であると思う。

問 プレミアム付商品券発行事業について、実際の地域の活性化につながるかどうかという結果を議会としてどのように見ていくのか。

答 委員会の中でも一時的なものばら撒きではないかという議論があった。実施主体である商工会議所からは結果を報告してもらおうという議論もあった。期間終了後に



平成 27 年 5 月 27 日 (水)
場所：所沢市役所全員協議会室

総括されると考えている。
問 予算審査の際は、既存事業の場合、前回の予算と比較していたきたい。

答 前回の予算との比較ということについては、各議員が着目して質疑をしている。

問 議員の過半数が予算に反対であれば、それだけ取り出して否決や修正をするということはできないのか。

答 3 月定例会でも組み替え動議が提案されたように、方法としてはある。

問 市議会だよりを全戸配付してはどうか。

当初予算を審議した

平成 27 年 3 月 定例会の

議会報告会を開催しました

平成 27 年 5 月 30 日 (土)
場所：生涯学習推進センター



※ 質疑・意見については一部の要旨を掲載しています。全容はホームページでご覧いただけます。
※ 次回は 11 月 13 日 (金) および 11 月 21 日 (土) に開催予定です。

答 市議会としては全戸配付を要望し続けているが、なかなか予算化できない状況が続いている。全戸配付は市議会の願いであり引き続き要望していく。是非、市民の方からも意見、要望を市へ後押ししていただきたい。
問 エアコン問題については、3 月定例会で 14 人の議員が質問をして追求したことは評価しているが、結果的に市長は議会が終わるまでの間、何もコメントせず、議会が終わった翌々日の記者会見で発表した。議会としての考えを聞きたい。

答 議会としては予算特別委員会の中で、エアコン住民投票の結果に対する市長の対応を待ちたいという意見が多数あり、委員会で全会一致のうえ採決をぎりぎりまで
● 東京オリンピック・パラリンピック開催にあたり、市内の体育施設を練習等に活用してもらおうよう働きかけをしてほしい。
● 傍聴席にあるモニターに休憩中に委員会が開催される場合、委員会の開始時間が表示されると良い。
● 議会報告会は、議会と市民の問題意識、認識を共有できる部分を増やすということが一番の目的だと思ふ。多くの項目から何故それを選んで報告したか、議会の問題意識がどこにあったのか説明が足りない。

おもな意見

保留し対応を待ったという事実はある。

所沢市議会65周年記念! 広聴広報マスコットキャラクターの名前を募集します!!

所沢市議会は、昭和25年11月3日に所沢市制が施行されたことを受け、同年11月17日に初議会を開催しました。今年はこの初開催から数えて65周年にあたることから、突然ですが、これを記念して、このたび、広聴広報委員会にマスコットキャラクターが登場することとなりました!

このキャラクターの名前を、市民の皆様より募集したいと思います。ぜひ奮ってご応募ください。

「profile」

生まれたところ：所沢市
誕生日：11月17日(初議会開催の日)
性格：とてもオープン
お仕事：議会を裏で支える自称
ひばりの忍者。所沢市議会のことは何でも知っているつもりでいる。素質を見込まれ広聴広報部門を担当することになり、表舞台に姿を現すことになった。
今後はHPやSNS、そして市議会だよりなどでも舞台に、活躍してきたいと思っている。



point1 'leaf」

お茶の葉を頭に乗せている。

point2 'face」

忍者として様々な仕事をこなすため、顔を変えることが出来る。噂では、3つもの顔を使い分けるとか...

point3 'body」

赤いスカートはこだわりのトレードマーク。胸には所沢市議会65周年の記念エンブレムが光る。羽根のような手はひばりの手?

<応募方法>

【キャラクターの名前】【名前の由来】【お名前】【ご住所】【お電話番号】をメール、FAX、書面等のいずれかの方法にてご応募ください。

※採用作品に係る著作権、その他一切の権利は、所沢市議会に帰属します。

※住所・氏名・電話番号等の個人情報については、本事業実施に関わる事務以外には使用しません。

<応募先>

所沢市議会事務局調査担当 〒359-8501 所沢市並木1-1-1

■電話：04-2998-9256 ■FAX番号：04-2998-9222 ■Mail：a9256@city.tokorozawa.saitama.jp

<応募締め切り>

平成27年9月11日(金) 必着

編集後記

本年は戦後70年の節目を迎えましたが、所沢市議会にとっては開設65周年という年でもあります。その記念事業の一環として、広聴広報キャラクターが登場いたしました。ちなみにデザインを考案したのは議会事務局の職員です。是非とも親しみやすい愛称をつけていただき、市民のみならず議会をつなげる役割を果たせるよう大いに活躍してもらいたいと考えています。(荻)

連絡先	議会事務局調査担当	委員	荻野 泰男
(TEL) 2008-0250		副委員長	小林 澄子
(FAX) 2008-0222		委員	荒川 広
			松崎 智也
			植竹 成年
			石原 昂
			浅野美恵子
			近藤 哲男
			亀山 恭子
			赤川 洋二
			末吉美帆子

市議会ココ3か月

- 4月 26日 市議会議員選挙
- 30日 新議員当選者初顔合わせ会
- 5月 13日 新任議員事務説明会
- 19日 第1回臨時会
- 25・26日 新任議員市内施設見学会
- 27日 議会報告会
- 28日 全員協議会
- 30日 議会報告会
- 6月 8日 議会運営委員会
- 6月16日～7月7日 第2回定例会

次の定例会は9月1日からの予定です。